



平成25年 1 月期 第 3 四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年12月 7 日

上場会社名 ミライアル株式会社 上場取引所 東
コード番号 4238 URL <http://www.miraial.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 兵部 行遠
問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 脇 新市 TEL 03(3986)3782
四半期報告書提出予定日 平成24年12月10日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年 1 月期第 3 四半期の連結業績（平成24年 2 月 1 日～平成24年10月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年 1 月期第 3 四半期	9,055	0.6	1,866	0.9	1,907	△4.9	1,191	16.3
24年 1 月期第 3 四半期	9,003	△1.7	1,849	△23.3	2,004	△23.9	1,024	△46.5

(注) 包括利益 25年 1 月期第 3 四半期 1,198百万円 (18.1%) 24年 1 月期第 3 四半期 1,014百万円 (－%)

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年 1 月期第 3 四半期	117.74	—
24年 1 月期第 3 四半期	101.23	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1 株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年 1 月期第 3 四半期	21,016	16,889	80.4	1,669.07
24年 1 月期	20,294	16,298	80.3	1,610.65

(参考) 自己資本 25年 1 月期第 3 四半期 16,889百万円 24年 1 月期 16,298百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年 1 月期	—	30.00	—	30.00	60.00
25年 1 月期	—	30.00	—		
25年 1 月期（予想）				40.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成25年 1 月期の連結業績予想（平成24年 2 月 1 日～平成25年 1 月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,660	6.7	2,190	△4.6	2,200	△11.1	1,240	△8.1	122.54

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
② ①以外の会計方針の変更： 無
③ 会計上の見積りの変更： 無
④ 修正再表示： 無

（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

- (4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年1月期3Q	10,120,000株	24年1月期	10,120,000株
② 期末自己株式数	25年1月期3Q	956株	24年1月期	956株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年1月期3Q	10,119,044株	24年1月期3Q	10,119,179株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業績の変化により、予測数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(5) セグメント情報等	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興など緩やかながら景気が持ち直しに向かう動きが見られたものの、欧州債務危機の再燃懸念や常態化しつつある円高、原油価格の上昇等の影響による先行き不透明感が払拭されないまま推移いたしました。

当社グループが属する半導体業界は、スマートフォンやタブレット端末などの出荷増に伴い、回復の傾向が続きました。一方、PCや家電などは低調に推移しており、再び調整局面に入りつつあります。

このような経営環境の中、当社グループの主力事業であるプラスチック成形事業は、受注増加により、売上高は堅調に推移しました。利益面につきましては、プラスチック成形事業の販売数量の増加と生産効率の向上により増益となりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は9,055百万円(前年同期比0.6%増)、営業利益は1,866百万円(前年同期比0.9%増)、経常利益1,907百万円(前年同期比4.9%減)となり、四半期純利益は、法人税等調整額△217百万円等の計上があり、1,191百万円(前年同期比16.3%増)となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

(プラスチック成形事業)

当事業の主力製品である300mmシリコンウエハ出荷容器「FOSB」は、前年度後半からの在庫調整局面が一段落し、受注増加が見られたことから、売上高は堅調に推移し、セグメント利益も増加しました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は7,932百万円(前年同期比2.5%増)、セグメント利益は2,360百万円(前年同期比1.0%増)となりました。

(成形機事業)

当事業の主力製品である成形機は、震災の影響や円高の長期化等の外部環境及び国内景気の停滞、海外生産の進行により、予断を許さない状況が続いております。これに対して、更なるコスト改善と高付加価値製品の拡販に注力しましたが、業績は低調に推移しました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は1,201百万円(前年同期比5.2%減)、セグメント利益は89百万円(前年同期比0.5%減)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

(流動資産)

当第3四半期連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末に比べて576百万円増加し、14,651百万円となりました。これは主に、現金及び預金の増加295百万円、受取手形及び売掛金の増加458百万円があったこと等によるものであります。

(固定資産)

当第3四半期連結会計期間末の固定資産は、前連結会計年度末に比べて144百万円増加し、6,364百万円となりました。これは主に、有形固定資産の減少135百万円があったものの、投資その他の資産の増加243百万円があったこと等によるものであります。

(流動負債)

当第3四半期連結会計期間末の流動負債は、前連結会計年度末に比べて368百万円増加し、3,218百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金の減少242百万円があったものの、賞与引当金の増加156百万円、その他流動負債の増加477百万円があったこと等によるものであります。

(固定負債)

当第3四半期連結会計期間末の固定負債は、前連結会計年度末に比べて238百万円減少し、907百万円となりました。これは主に、長期借入金の減少83百万円、繰延税金負債の減少164百万円があったこと等によるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べて591百万円増加し、16,889百万円となりました。これは主に、四半期純利益1,191百万円の計上、配当金の支払607百万円による減少があったこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年1月期における通期の業績につきましては、平成24年3月9日公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

（会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用）

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年 1 月 31 日)	当第 3 四半期連結会計期間 (平成24年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,518,486	10,813,886
受取手形及び売掛金	2,279,620	2,738,613
商品及び製品	368,597	308,956
仕掛品	386,129	318,555
原材料及び貯蔵品	157,270	174,151
繰延税金資産	195,119	249,327
その他	177,514	55,967
貸倒引当金	△8,063	△8,061
流動資産合計	14,074,675	14,651,398
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,904,293	4,869,878
減価償却累計額及び減損損失累計額	△2,907,879	△2,756,427
建物及び構築物（純額）	1,996,413	2,113,451
機械装置及び運搬具	5,716,850	6,022,878
減価償却累計額及び減損損失累計額	△5,145,976	△5,234,590
機械装置及び運搬具（純額）	570,874	788,288
土地	2,152,612	1,448,442
建設仮勘定	84,700	4,725
その他	3,700,980	4,048,324
減価償却累計額及び減損損失累計額	△3,420,763	△3,454,369
その他（純額）	280,216	593,954
有形固定資産合計	5,084,816	4,948,860
無形固定資産		
その他	59,850	97,212
無形固定資産合計	59,850	97,212
投資その他の資産		
投資有価証券	24,056	244,706
繰延税金資産	180,679	175,363
その他	870,832	898,611
投資その他の資産合計	1,075,568	1,318,682
固定資産合計	6,220,236	6,364,755
資産合計	20,294,911	21,016,153

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年1月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年10月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,520,123	1,277,136
1年内返済予定の長期借入金	100,000	103,374
賞与引当金	289,043	445,340
受注損失引当金	3,131	5,115
製品保証引当金	3,823	9,606
未払法人税等	418,437	384,521
その他	515,715	993,684
流動負債合計	2,850,274	3,218,778
固定負債		
長期借入金	129,191	45,817
退職給付引当金	404,784	427,435
役員退職慰労未払金	145,062	145,062
繰延税金負債	296,970	132,524
負ののれん	14,046	—
その他	156,253	157,136
固定負債合計	1,146,308	907,975
負債合計	3,996,582	4,126,754
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,111,000	1,111,000
資本剰余金	1,310,000	1,310,000
利益剰余金	13,899,384	14,483,662
自己株式	△4,596	△4,596
株主資本合計	16,315,787	16,900,066
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△17,458	△10,666
その他の包括利益累計額合計	△17,458	△10,666
純資産合計	16,298,329	16,889,399
負債純資産合計	20,294,911	21,016,153

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年2月1日 至 平成23年10月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年2月1日 至 平成24年10月31日)
売上高	9,003,368	9,055,375
売上原価	5,689,909	5,541,253
売上総利益	3,313,458	3,514,121
販売費及び一般管理費	1,464,365	1,648,014
営業利益	1,849,092	1,866,107
営業外収益		
受取利息	14,744	16,682
受取配当金	204	167
負ののれん償却額	82,442	14,046
保険返戻金	103,239	13,813
受取賃貸料	9,593	6,731
その他	9,972	7,375
営業外収益合計	220,197	58,817
営業外費用		
支払利息	5,639	2,858
株式公開費用	31,689	—
減価償却費	23,146	13,815
その他	4,049	894
営業外費用合計	64,523	17,568
経常利益	2,004,766	1,907,356
特別利益		
固定資産売却益	28,584	1,286
貸倒引当金戻入額	4,500	—
賞与引当金戻入額	37,332	—
製品保証引当金戻入額	2,184	—
受取保険金	—	2,818
負ののれん発生益	20,012	—
その他	283	—
特別利益合計	92,897	4,104
特別損失		
固定資産売却損	6,502	165
固定資産除却損	54,656	10,851
減損損失	16,395	72,305
投資有価証券評価損	40,606	11,764
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	62,134	—
特別損失合計	180,294	95,086
税金等調整前四半期純利益	1,917,369	1,816,374
法人税、住民税及び事業税	828,529	842,369
法人税等還付税額	△471	△245
法人税等調整額	69,186	△217,170
法人税等合計	897,244	624,953
少数株主損益調整前四半期純利益	1,020,125	1,191,421
少数株主損失 (△)	△4,312	—
四半期純利益	1,024,437	1,191,421

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年2月1日 至 平成23年10月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年2月1日 至 平成24年10月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,020,125	1,191,421
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△5,957	6,791
その他の包括利益合計	△5,957	6,791
四半期包括利益	1,014,167	1,198,212
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,018,495	1,198,212
少数株主に係る四半期包括利益	△4,328	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成23年2月1日至平成23年10月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計
	プラスチック成形事業	成形機事業	
売上高			
外部顧客への売上高	7,736,450	1,266,918	9,003,368
セグメント間の内部売上高 又は振替高	68	480	548
計	7,736,518	1,267,398	9,003,916
セグメント利益	2,336,288	89,722	2,426,010

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	2,426,010
セグメント間取引消去	1,891
全社費用(注)	△578,808
四半期連結損益計算書の営業利益	1,849,092

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び技術試験費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自平成24年2月1日 至平成24年10月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計
	プラスチック成形事業	成形機事業	
売上高			
外部顧客への売上高	7,932,216	1,123,159	9,055,375
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	78,738	78,738
計	7,932,216	1,201,897	9,134,113
セグメント利益	2,360,224	89,239	2,449,463

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	2,449,463
セグメント間取引消去	△8,368
全社費用（注）	△574,987
四半期連結損益計算書の営業利益	1,866,107

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び技術試験費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。